

# 仕様書

## 1. 調達物品及び構成内容

セントラルモニタ CS3 1 式

### <構成>

(1)	セントラルモニタ	1 台
(2)	クライアントモニタ	1 台
(3)	ゲートウェイシステム	1 台
(4)	患者情報取得ソフト	1 個
(5)	クライアントソフト	1 個
(6)	無停電電源装置	2 台
(7)	ゲートウェイラック取付キット	1 台
(8)	無停電電源装置ラック取付キット	1 台
(9)	液晶ディスプレイ 24 型タッチパネル	2 台
(10)	液晶ディスプレイ 23 型	1 台
(11)	液晶ディスプレイ 43 型	1 台
(12)	RDX ドライブ	1 個
(13)	データ収集ユニット 48 ポート	1 個
(14)	ネットワーク分配器	1 個
(15)	映像分配器 HDMI 送信用	1 個
(16)	映像分売器 HDMI 受信用	2 個
(17)	LAN ケーブル 3m	4 本
(18)	HDMI ケーブル	2 本
(19)	データコンバート費用	1 式

## 2. 調達物品の備えるべき技術的要件

### 2-1 セントラルモニタについては、以下の要件を満たすこと

- 2-1-1 OS は、Windows とし、必要なセキュリティ更新及び保守対応が実施され、運用に支障がない体制が確保されているものであること。
- 2-1-2 CPU は、AMD Ryzen™ 7 PRO 4750GE (3.1GHz 8C/16T 8MBL) と同等以上であること。
- 2-1-3 内蔵メモリ (RAM) は 16GB 以上であること。
- 2-1-4 内蔵 HDD の容量は、物理容量 500GB 以上であること。
- 2-1-5 ネットワーク接続は、1000Base-T/100Base-TX を使用し、有線接続する機能を有すること。
- 2-1-6 セントラルモニタは CTG (Cardiotocogram) 及び胎児心拍数、子宮収縮活動を表示する機能を有すること。また、胎児心拍数の表示に関しては品胎まで表示する機能を有すること。

- 2-1-7 母体バイタルはNIBP、SpO2、SI 値を表示する機能を有すること。
- 2-1-8 測定項目についての監視情報は、常に把握できるよう全て同一画面上に表示する機能を有すること。
- 2-1-9 CTG 表示の各波形については、視認性を確保するため線の太さ・色を選択して表示する機能を有すること。
- 2-1-10 監視中の CTG データ（以下リアルタイム CTG）及び保存された CTG データ（以下過去 CTG）は、一画面 15～30 分間の範囲でトレンド表示する機能を有すること。
- 2-1-11 CTG 表示は、胎児心拍数の表示スケールを 30～200bpm 範囲以上と 50～200bpm 範囲以上のどちらかを任意で設定する機能を有すること。
- 2-1-12 長時間 CTG 表示は、60 分の CTG 表示と任意の拡大した 20 分を同時に表示する機能を有すること。
- 2-1-13 リアルタイム CTG 多床表示は、接続数に応じて 1 画面に最大 32 床、デュアルディスプレイ構成の場合は最大 64 床まで分割数の限定なく自動で分割表示する機能を有し、また、分割表示中であっても、各床の表示サイズは各ベッドと同等サイズで表示する機能を有すること。
- 2-1-14 リアルタイム CTG 多床表示は、分娩監視装置の稼働台数に応じた自動分割表示、または特定ベッド表示を選択、表示する機能を有すること。なお、特定ベッドの指定は、予めグループとして 7 グループ以上登録する機能を有すること。
- 2-1-15 リアルタイム CTG 多床表示は、リスク管理上必要な患者 ID・患者氏名・警報状態を測定データ毎に表示する機能を有すること。
- 2-1-16 過去 CTG データ表示は、CTG 表示画面に同一患者データリストをタブで表示する機能を有し、タブをワンクリックすることで該当のデータを表示する機能を有すること。
- 2-1-17 CTG データの一覧は、ベッド名・患者 ID・氏名・計測日時を表示し、保存済みの CTG を参照する機能を有すること。
- 2-1-18 過去 CTG データ表示は、測定時に保存された CTG、リモートマーク表示・各種イベントマーク表示・貼り付けメモ表示を再生する機能を有すること。
- 2-1-19 分娩監視装置が母体・胎児心拍一致情報を送信した場合、セントラルモニタ上で【?】を表示し、心拍の入れ変わりを確認する機能を有すること。
- 2-1-20 現在参照している特定妊婦の CTG と、現在または過去における同一妊婦の計測 CTG を、一画面で表示、確認する機能を有すること。
- 2-1-21 多胎の測定時において、ワンクリックで、胎児 1 のみの波形表示、胎児 2 のみの波形表示に切り替える機能を有すること。
- 2-1-22 測定中に、共有したい内容をメモで貼り付けるイベントボード機能を有すること。また、入力情報は測定中、常に表示する機能を有すること。
- 2-1-23 データの正確性を高めるため、定期的に当院分娩室エリアの分娩監視装置との時刻を自動で同期する機能を有すること。
- 2-1-24 警報状態となったベッドは、CTG 表示画面枠を点滅させることにより警報状態を報知し、また、ベッドが非表示状態であっても警報状態を点滅により報知する機能を有すること。

- 2-1-25 当院所有のセントラルモニタ（アトム社製 FSV セントラルモニタ）から CTG データ及び付帯する患者属性情報を、もれなく新規セントラルモニタでも参照するためにデータ移行を行うこと。
- 2-1-26 ハイリスク分娩に対応するため当院所有の分娩監視装置（FM-30）の内測ソース情報（IUP/dECG）を収集し、計測画面で表示する機能を有すること。
- 2-1-27 就業人数が限られる夜間等の運用に合わせ、あらかじめ設定した時間帯に音量および画面表示を自動的に切り替える機能を有すること。また同機能については、診療エリアごとの運用実態に即し、筐体ごとに個別設定が可能であること。
- 2-1-28 当院所有の分娩監視装置（アバロン FM シリーズ）に一時保存された計測データを、セントラルモニタへ移行する機能を有すること。
- 2-1-29 母体管理機能の一環として、母体に関する特記事項を計測画面にアイコン表示し、簡便なアクセスを可能にする機能を有すること。
- 2-1-30 母体バイタル測定機能を有する当院所有の分娩監視装置から計測した血圧/SpO2 情報について、計測から一定時間経過後に、時間経過を強調する機能を有すること（計測鮮度報知機能）。
  
- 2-2 クライアント端末については、以下の要件を満たすこと。
  - 2-2-1 OS は、Windows とし、必要なセキュリティ更新及び保守対応が実施され、運用に支障がない体制が確保されているものであること。
  - 2-2-2 CPU は、AMD Ryzen™ 7 PRO 4750GE 3.1GHz 8C/16T 8MBL 相当以上であること。
  - 2-2-3 内蔵メモリ（RAM）は 16GB 以上であること。
  - 2-2-4 内蔵 HDD の容量は、物理容量 500GB 以上であること。
  - 2-2-5 ネットワーク接続は、1000Base-T/100Base-TX を使用し、有線接続する機能を有すること。
  - 2-2-6 クライアント端末は、セントラルシステムと同等に各種情報を参照する機能を有すること。
  - 2-2-7 患者情報の入力やシステム操作のために、キーボード・マウスを有すること。
  - 2-2-8 キーボード規格は USB 接続、日本語 109 キーボード、また、マウス規格は USB 接続、レーザーマウスであること。

### 3. その他

#### 3-1 技術要件について

- 3-1-1 技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- 3-1-2 必須の要求要件は当院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。

#### 3-2 保守要件について

- 3-2-1 機器の保守は運転開始後 1 年間無償保証期間とし、定期的な保守の実施及び交換部品等の供給が必要となった場合、並びに故障が発生した場合の必要な部品等の補充または補修の実施は、落札者及び落札者が委託した業者において可能で

あること。

- 3-2-2 入札機器は入札時点で製品化されており、十分に高い信頼性を有するものであること。
- 3-2-3 構成機器には十分な冗長性を持たせ、障害発生時にも業務への影響を最小限に止められるように配慮すること。
- 3-2-4 機器の故障及び異常動作が発生した場合、保守要員が速やかに駆けつけ、機器に必要な措置を取るサポート体制が実現できること。
- 3-2-5 災害発生に伴う機器の障害についても同様のサポート体制が実現できること。

### **3-3 運用要件について**

- 3-3-1 機器の使用等に関する当院職員からの問い合わせ等に速やかに対応できる一元化された窓口をとおしたサポート体制が実現できること。

### **3-4 マニュアル類について**

- 3-4-1 導入する機器等の利用に必要なマニュアル類のドキュメントを提出すること。
- 3-4-2 導入する機器の管理及び運用に必要なマニュアル類のドキュメントを提出すること。
- 3-4-3 操作マニュアルは各装置について、日本語で用意すること。

### **3-5 機器の導入計画並びに導入体制について**

#### **3-5-1 入札機器の導入計画並びに導入体制について**

##### **3-5-1-1 導入計画**

- 3-5-1-2 所定の期日までに「1. 調達物件及び構成内訳」で示される全ての機器について、所定の機能を満たすよう確実に導入及び完了するための計画を提示すること。
- 3-5-1-3 落札から稼働開始までの各作業項目についての作業内容及び作業日程表。  
具体的には、既設装置の撤去、機器の導入（設置工事、配線工事等を含む、テスト及び稼働に際しての教育・研修等の行程を詳細化し、作業項目を示すこと。
- 3-5-1-4 設置する機器の機能テストは必ず当院職員の立ち会いのもとに行い、その評価を受けること。
- 3-5-1-5 機器の稼働は当院の許可によって行うこと。
- 3-5-1-6 本稼働後に必要となる当院側の運用管理要員の作業項目、作業内容及び工数。
- 3-5-1-7 上記以外の項目であっても、導入に当たって注意を要する事項がある場合には、必ず明記すること。

### **3-5-2-1 導入体制**

3-5-2-2 作業スケジュールを変更する場合及び何らかの問題が生じた場合等は当院職員の下承を得た上で作業を進めること。

### **3-6 運用支援体制について**

3-6-1 機器の運用を円滑に行うために、業務上の運用相談及び必要な障害監視バックアップ等の運用を支援する体制の実現が、落札者及び落札者が委託した業者において可能であること。

### **3-7 その他何か問題が発生した場合について**

3-7-1 運用にあたり求める機能に満たない場合、別途かかる費用については落札者及び落札者が委託した業者において完結すること。

3-7-2 本契約記載以外の問題が発生した場合は、両者話し合いにて対応すること。